

## 取扱説明書

## 衣類スチーマー

家庭用

もくじ

品番 NI-FS350



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

### ご使用の前に

安全上のご注意……………	3
使用上のお願い……………	7
各部のなまえとはたらき……	8
まず衣類の絵表示を確認……	10

### 使いかた

使いかた……………	11
詳しい使いかた……………	12
ハンガーに吊るしたままで……	12
アイロン台を使って……	13
使い終わったら……………	14

### お手入れ

お手入れのしかた……………	15
---------------	----

### お知らせ

修理を依頼される前に……	16
定格・仕様……………	17
保証とアフターサービス……	18
保証書……………	裏表紙

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で  
「ご愛用者登録」をしてください。(詳しくはP22をご参照)

お出かけ前に吊るしたまま

## 手軽にスチームでケア

衣類スチーマーとしても衣類アイロンとしても使える  
便利な2WAY方式

ハンカチなどの小物やワイシャツの襟の仕上げなどにも  
スチーム + アイロン効果できれいな仕上がり

タバコのにおいや汗のにおい、飲食臭のついた衣類を  
スチームで軽減※

収納しやすい  
コンパクトサイズ



※ 周囲環境（温度・湿度）、スチームをあてる時間、  
臭気・繊維の種類によって異なります。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**⚠ 警告** 「死亡や重傷を負う  
おそれがある内容」  
です。

**⚠ 注意** 「軽傷を負うことや、財産  
の損害が発生するおそれ  
がある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

**⊘** してはいけない内容です。

**!** 「軽傷を負うことや、財産の損害が  
発生するおそれがある内容」です。

**⚠ 警告**

火災、感電、やけど、  
けがなどを防ぐために



### 本体は

- ⊘** ● 本体の近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使用しない  
（火災の原因）
- 本体は水につけたり、水をかけない
- 蛇口から直接給水しない  
（感電・やけど・ショートによる火災などの原因）
- めれた手で使用しない  
（感電やショートによる火災などの原因）
- 落下させるなど、本体に損傷や水漏れがある場合は使用しない  
（発火や感電の原因）
- 絶対に改造・分解・修理しない  
（発火や異常動作によるけがの原因）  
→修理はお買い上げの販売店にご相談ください
- 子供など不慣れな方だけで使わせたり、  
乳幼児の手の届く場所で使わない  
（やけど・感電・けがの原因）
- !** ● 使用しないとき・本体を保管するときは、本体をスタンドに置く  
（火災の原因）



# 安全上のご注意 (つづき)



火災、感電、やけど、  
けがなどを防ぐために



## 警告

### 電源プラグや電源コードは



- 電源コードを束ねたままで使用しない  
(火災や感電の原因)



- 電源プラグをコンセントに差し込んでいる間は、  
アイロンを放置したままその場を離れない  
(火災の原因)

- 電源コードを傷めない

傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、高温部に近づける、  
重いものを載せる、挟み込む など

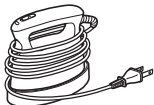
(感電やショートによる火災などの原因)

- 電源プラグや電源コードが傷んでいた、(ひび割れ・中の電線が見える  
など)、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない  
(やけど・感電・ショートによる火災などの原因)

→すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください

- ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない  
(感電やけがの原因)

- 収納時に電源コードを本体に巻きつけない  
(電源コードが断線し、やけど、感電、ショートによる  
火災などの原因)



- 定格 10 A 以上のコンセントを単独で使用する
- 必ず交流 100 V で使用する (日本国内専用)
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込む  
(火災や感電の原因)

- 電源プラグにほこりが付着しないように定期的に掃除する  
(湿気などで絶縁不良になり、火災の原因)

→電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください

### 異常・故障時には



- 直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く  
(火災・感電・けがの原因)

異常・  
故障例

- 電源プラグや本体などが異常に熱かったり、傷んでいた、  
変色している
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする
- こげ臭いにおいがする

→すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください



## 注意

やけど、衣類の傷み  
などを防ぐために



### 衣類などを傷めないために



- 織物製品以外 (皮革製品など) に使用しない  
(織物以外の製品を傷める原因)

- スタンドは不安定な場所や熱に弱い敷物 (じゅうたん・畳・ビニールクロス・  
樹脂製のものなど) の上に置かない  
(敷物の損傷、けがややけどの原因)



- 高級品や特殊加工品などは目立たない所のためしがけをする  
(ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミアなど)
- コートや毛足の長い衣類は、アイロン面を離して使用する
- 低温・中温表示などの熱に弱い布地や色の濃い布地には、目立たない部分  
にためしがけをする  
また、アイロン面を衣類にあてて使用する場合は、  
布地のテカリを防止するため、あて布をする  
(衣類を傷める原因)



# 安全上のご注意 (つづき)

## ⚠ 注意

### 本体は

- 本体内部にピンや針金などを入れない  
また、衣類に縫い針などをさしたままスチームをあてたりアイロンをかけない  
(本体内部に入り、発火の原因)
- 上水道以外の水をタンクに入れない  
(衣類が変色する原因)
- 高温部 (アイロン面・スタンド・本体側面) に触れない  
(やけどの原因)
- 使用後は必ず排水する  
(前回使った水が本体内に残っていると湯が漏れ、やけどの原因)



### 電源プラグや電源コードは

- 給排水時は、電源プラグを抜く  
(感電の原因)
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く  
(火災や感電の原因)
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜く  
(電源コードが断線し、やけど、感電、ショートによる火災などの原因)

### 次のこともご注意ください

- 電源コードがねじれたままで収納しない  
(電源コードに負荷がかかり断線し、感電やショートによる火災などの原因)
- アイロン面を人に向けて使用しない
- 熱いスチームに触れない
- 顔、身体にスチームをあてない
- 着用したまま衣類にスチームをあてない
- スチームボタンを離れた後も、しばらくの間はスチームが出るため手や顔を近づけない
- アイロンミトンを使用するときは、スチームを使用しない  
(やけどの原因)
- 使用後、スチームが出ている間は、スタンドへ置かない。  
(蒸気でハンドルが熱くなったり、ぬれて落としたり、やけどやけがの原因)

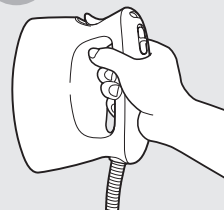


「安全上のご注意」のイラストは実際の商品と異なる部分があります。

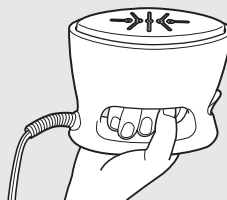
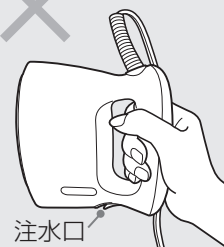
# 使用上のお願い

- 向きによっては、タンクから水が供給されず、スチームが出ない場合があります。  
(使用できる角度について、詳しくは P12・13参照)

### ◎ 本体の正しい向き



### × 本体の誤った向き



- ファスナー、ボタンなどの硬いものにアイロン面をあてないでください。  
本体 (アイロン面) を傷つける原因になります。



- タンクへ給水するときは、専用カップで水を入れてください。  
本体に水がかかったり、タンクから水があふれる原因になります。

専用カップ

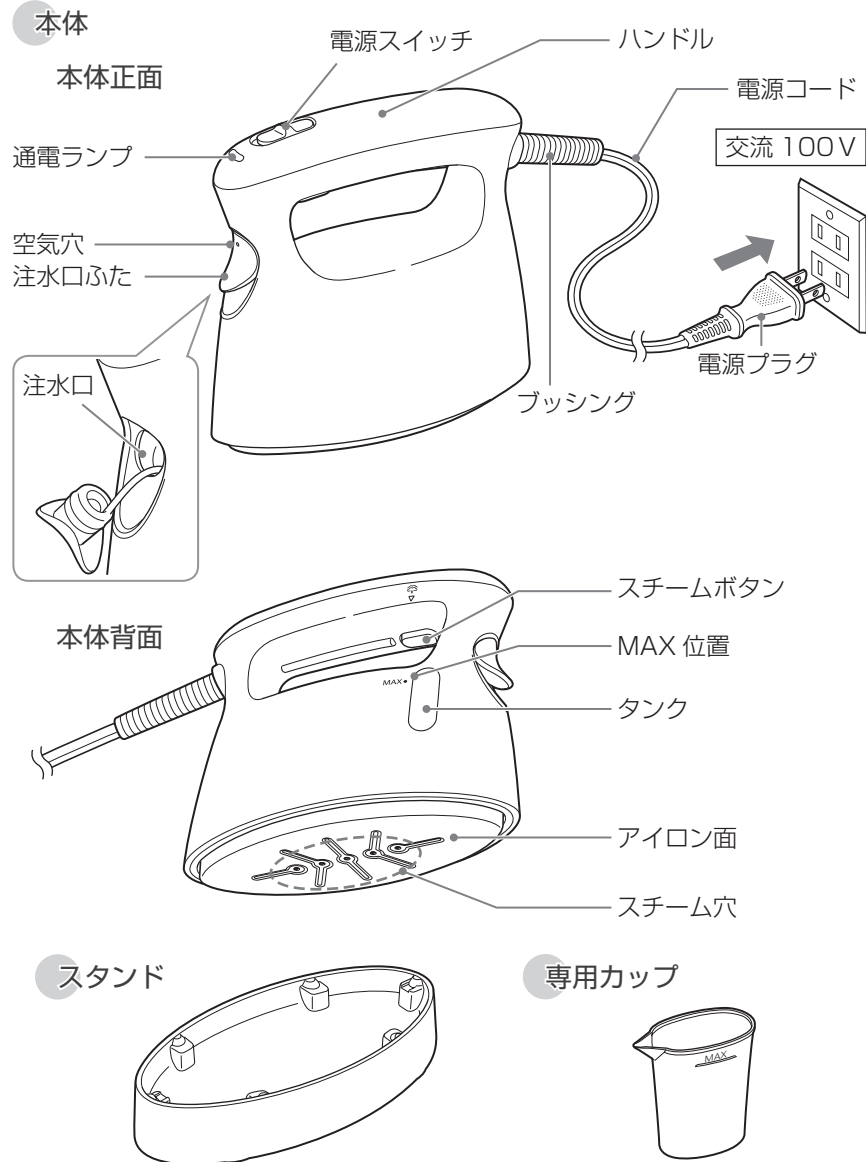


- 室温が 10℃ 以下でご利用の場合、スチーム穴からお湯が漏れることがあります。  
通電ランプが点灯に変わったあと約 1 分お待ちいただくことでお湯の漏れを軽減することができます。

- 本体はシンナー・ベンジン・アルコールなどではふかないでください。  
故障や部品の割れ・変色などの原因になります。

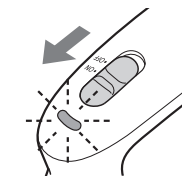


# 各部のなまえとはたらき

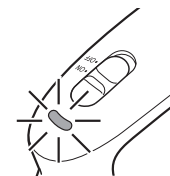


## 通電ランプの表示について

### 電源 ON



点滅：準備中  
(約 40 秒間)

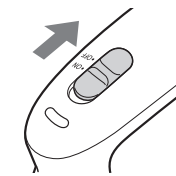


点灯：使用可能

電源を OFF にするまで  
使用中は常に点灯して  
います。



### 電源 OFF



消灯

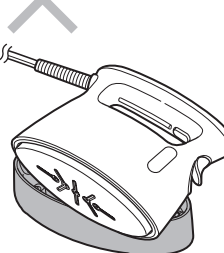
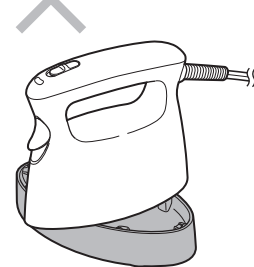
- 使い始めは通電ランプが点灯に変わっても、スチームボタンを押してからスチームが出るまで少し時間がかかる場合があります。水がアイロン面に届くとスチームが出始めますので、そのままスチームボタンを押し続けてください。

## スタンドへの置きかた

### ◎ 正しい置きかた



### × 誤った置きかた



### ⚠ 警告

●使用しないとき・本体を保管するときは、本体をスタンドに置く。  
(火災の原因)

### ⚠ 注意

●スタンドは不安定な場所や熱に弱い敷物（じゅうたん・畳・ビニールクロス・樹脂製のものなど）の上に置かない。  
(敷物の損傷、けがややけどの原因)

# まず衣類の絵表示を確認

- 皮革製品類には使用できません。
- 衣類の絵表示でアイロンのかけかたの表示が「中」「高」のものは、使用できます。「低」のものは、アイロン面を衣類からはなして、使用してください。「あて布」の表示がある場合は、アイロン面を衣類からはなして、使用してください。「スチーム禁止」の表示がある場合はスチームは使用しないでください。
- 衣類の絵表示が無い場合は、目安として下記の表を確認し、使用してください。混紡素材の場合は、すべての素材を確認してください。

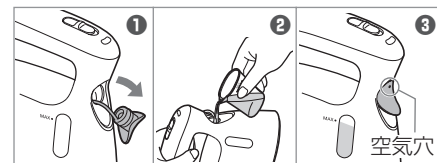
## 繊維製品の素材と使いかた

素材	使いかた		ポイント
	アイロン面を衣類にあてる	アイロン面を衣類からはなす	
ベルベット	×	○	テカリを防止し、薄手の布の風合いを出したいときに。
ウール カシミア	×	○	シワを伸ばしてふっくらさせたいときに。
シルク（絹）	×	○	シワを伸ばして風合いを出したいときに。
麻 （混紡素材含む） 麻の種類によってはシワが伸びにくい場合があります。	○	○	たっぷりスチームをあてながら、アイロン面をゆっくり滑らせましょう。アイロン面をあてすぎると、毛羽立つことがあります。
綿 （厚手）	○	○	アイロン面を衣類にあてながら滑らせましょう。シャキッと仕上げには向きません。
レーヨン	○	○	さっと、アイロン面を滑らせるように使いましょう。長時間スチームをあてると縮むことがあります。
ポリエステル	○	○	綿などの混紡素材にもおすすめです。

# 使いかた

## 1 専用カップで上水道の水をタンクに入れる

- ①注水口ふたをあげる
  - ②専用カップの MAX 位置まで水を入れ本体の注水口へ水を入れる
  - ③注水口ふたの空気穴を上にして注水口ふたを確実に閉める
- 満水状態で、約5分間スチームが出ます。（使用方法によって異なります）



### ご注意

- タンクの MAX 位置以上に水を入れないでください。
- タンクに水を入れるときは、水がこぼれないように注意してください。本体に水が付着したときは、ふきとってから使用してください。
- 本体を立てた状態で満水位置を確認する場合は、タンクの窓境界位置を目安に確認してください。



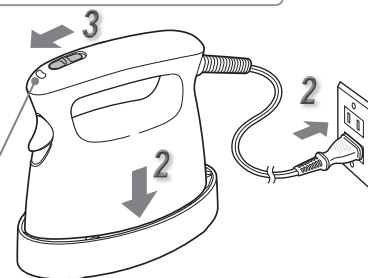
### 警告

- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。（火災や感電の原因）

## 2 本体をスタンドの上に置き、電源プラグをコンセントに差し込む

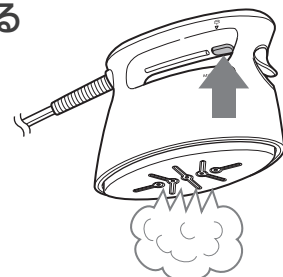
## 3 電源スイッチを ON にする

- 通電ランプが点滅（約 40 秒）から点灯に変われば使用できます。 **P9参照**
- 「衣類アイロンとして使用する場合は、通電ランプが点灯に変わったあと、約 20 秒お待ちいただくことでシワが伸びやすくなります。」



## 4 スチームボタンを押して使用する

- スチームボタンを押さずに、ドライアイロンとしても使用できます。
- スチームボタンを押すとスチームが出ます。はなすとスチームは止まります。
  - 衣類の素材に応じて本体のアイロン面を衣類にあてたりはなしたりしながらスチームをあてます。 **P10参照**
  - 環境によりスチームの見えかたは異なります。詳しい使いかたは次ページ（P12・13）へ





# 詳しい使いかた

## お願いとお知らせ

- ハンガーを使用する場合は、ハンガーが動かない安定した場所で使用してください。
- 衣類の素材を確認(P10参照)し、使用してください。
- スチーマーをスタンドに置いたときに少量のスチームが出る場合がありますが、異常ではありません。(スチーマー内部の水路にたまっている水が少しずつ蒸発するため)
- 向きによっては、タンクから水が供給されないため、使用可能範囲(右記)に制限があります。  
スチームが出にくいときは、スチームボタンを押しながら本体を一度縦に向けてください。
- アイロン台を使用する場合は、スチームアイロン使用可能なアイロン台を使用してください。
- 本体内の温度調節器がはたらくと、一時的にスチームの量が少なくなることがあります。

## 衣類スチーマーとしてハンガーに吊るしたままで



### 上手に仕上げるポイント

アイロン面を衣類に軽くあて、本体をゆっくり滑らせるように数回繰り返し動かし、スチームをたっぷりあてると、シワが伸びやすくなります。(目安: 10 cm の長さを約3秒) 本体を早く動かすと、スチームが衣類にうまくあたらず、衣類の種類によってはシワがとれにくいことがあります。

## ● ジャケット・スーツ



衣類の端を軽く引っ張りスチームを全体にあてる。

- 綿系…アイロン面を衣類にあて、滑らせるようにスチームをあてる。
- ウール系…衣類に直接触れないように少し(1 cm)浮かし、スチームをあてる。

## ● ワイシャツ

袖口や襟などの部分はアイロン台を使って仕上げましょう



- ①襟の一番上のボタンを閉める。
- ②前身ごろや、後ろ身ごろは、裾を引っ張りアイロン面を衣類にあて、滑らせる。
- ③袖口のボタンを閉め、袖の端を軽く引っ張りアイロン面をあて、滑らせる。

### お知らせ

綿100%で形状記憶タイプでないワイシャツを仕上げる場合は、衣類アイロンのご使用をおすすめします。

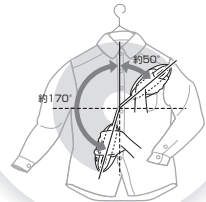


### スチームでにおいの軽減\*

タバコのおいや汗のおい、飲食臭が気になるときは、スチームを全体にあてるとにおいの軽減ができます。

※ 周囲環境(温度・湿度)、スチームをあてる時間、臭気・繊維の種類によって異なります。

スチーム  
使用可能範囲(目安)



⚠ 注意

- 熱いスチームに触れない。
- 高温部(アイロン面・スタンド・本体側面)に触れない。(やけどの原因)

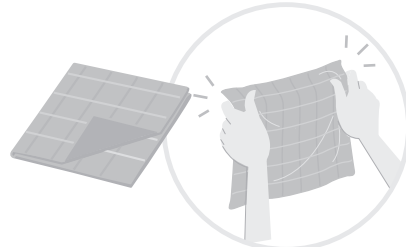


ハンカチなどの小物や衣類の袖口や襟などの仕上げ、折り目つけに



## 衣類アイロンとしてアイロン台を使って

## ● 綿ハンカチ

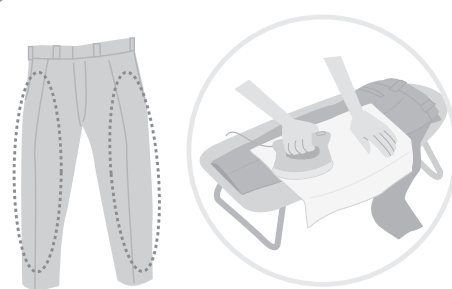


手のひらでシワをのばしてからアイロンをかける。

### ポイント

横に引っ張ってみて、生地が伸びない方向にアイロンをかけると、正方形に仕上がります。

## ● ズボンの折り目つけ



折り目を手で整え、あて布をして、折り目に沿って、ゆっくりアイロンをかける。

## 使い終わったら

1 電源スイッチを  
OFF にする

2 本体をスタンド  
の上に置き、  
電源プラグを  
コンセントから  
抜く

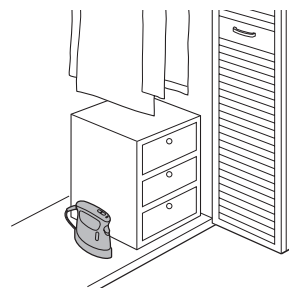
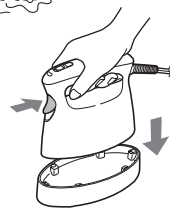
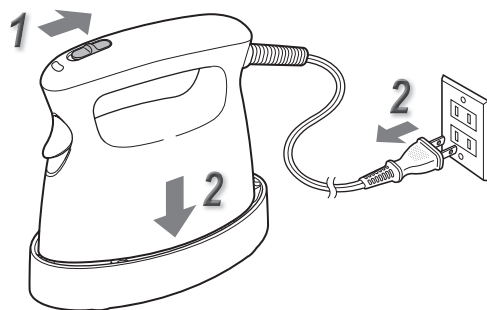
3 注水口ふたを開け、注水口から  
水を捨てる

4 注水口ふたを閉め、スタンドの  
上に置く

●タンク内に水滴が残りますが、問題ありません。

5 安定した場所で保管する

●押入れやクローゼットなどに収納される場合は、  
本体を冷ましてから保管してください。



**注意**

●使用後は必ず排水する。  
(前回使った水が本体内に残っていると湯が漏れ、やけどの原因)

## お手入れのしかた

お願い

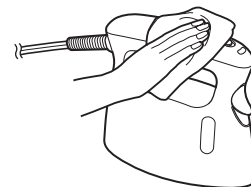
●使用後、60 分以上冷ましてからお手入れをしてください。

### 本体の汚れをとる

#### “やわらかい布” でふく

汚れがひどいとき

- ①固形せっけん（中性）を水で溶かす。
- ②溶かした薄め液を、やわらかい布に  
含ませてしぼる。
- ③汚れ部分をふく。



### アイロン面の汚れをふきとる

#### のりがアイロン面に付着した 場合は、その都度 “ぬれた布” でふきとる

●クレンザー・シンナーなどは使わないで  
ください。



スチーム穴が詰まったときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。  
(詳しくは P18参照)



# 修理を依頼される前に

下記の確認と処置をお願いします。


処置後なお異常がある場合は、まず電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へご連絡ください。(詳しくは **P18参照**)

症 状	考えられる原因	処 置
アイロン面が あたたまらない	▶ 電源プラグがコンセントから抜けている	▶ 電源プラグは根元まで確実に差し込む <b>P11参照</b>
	▶ 電源スイッチが「OFF」になっている(通電ランプが消灯している)	▶ 電源スイッチを「ON」にする
	▶ 通電ランプが点滅している	▶ 使用可能(点滅→点灯)になるまで、約 40 秒待つ <b>P9参照</b>
スチームが出ない	▶ スチームボタンが押せていない	▶ スチームボタンをしっかりと押す
	▶ タンクに水が入っていない	▶ 専用カップでタンクの MAX 位置まで水を入れる <b>P11参照</b>
	▶ 本体内に気泡がたまっている	▶ スチームボタンを数回押す
	▶ 使用中に一度電源を「OFF」にした	▶ 使用可能(点滅→点灯)になるまで、約 40 秒待つ <b>P9参照</b>
スチームが少ない	▶ 上水道以外の水をタンクに入れた	▶ タンク内の水を排水し、きれいな上水道の水を専用カップでタンクの MAX 位置まで入れる <b>P11参照</b>
	▶ スチーム穴にゴミや水アカがつまっている	▶ お買い上げの販売店に修理を依頼する
	▶ 本体内の温度調節器がはたらくと、一時的にスチームの量が少なくなることがあります。温度が安定すれば元に戻りますので、そのままスチームボタンを押し続けてください。	
使用中音がする	▶ 「ピン」: 温度調節器がはたらいた音です。異常ではありません。 ▶ 「ポコポコ」: タンク内に水が無い場合、もしくは空気を吸い込んだ場合に音がします。異常ではありません。	

症 状	考えられる原因	処 置
衣類ににおいがうつる	▶ 衣類のにおいが本体についた	▶ 本体・アイロン面のお手入れをする <b>P15参照</b>
本体が振動する	▶ 本体内のポンプが動いている音です。異常ではありません。	

## 定格・仕様

電源	交流 100V (50-60Hz 共用)		
消費電力	600W		
注水量	約 50mL		
電源コードの長さ	約 2.5m		
アイロン面の温度	中温 (約 150℃)		
温度過昇防止装置	温度ヒューズ 229℃		
大きさ	保管時	長さ	約 17 cm
		幅	約 9 cm
		高さ	約 16 cm
	本体	長さ	約 15 cm
		幅	約 7 cm
		高さ	約 14 cm
質量	約 680 g (スタンド含まず)		

愛情点検	長年ご使用の衣類スチーマーの点検を！	
 こんな症状はありませんか	● 電源プラグや本体が異常に熱い。 ● こげ臭いにおいがする。 ● 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ● アイロン面やハンドルが異常に熱い。 ● その他の異常、故障がある。	▶ <b>ご使用中止</b> 事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

修理を依頼される前に

定格・仕様

# 保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電 話	(	)	—
お買い上げ日	年	月	日

修理を依頼されるときは

「修理を依頼される前に」(P16～17)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	衣類スチーマー
●品 番	NI-FS350
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この衣類スチーマーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。


■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター		365日 受付9時～20時
電 話	フリーダイヤル 	パナは 365日 <b>0120-878-365</b>
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。		

●修理に関するご相談は……………

パナソニック 修理ご相談窓口		パナは イイヨ
電 話	フリーダイヤル 	<b>0120-878-554</b>
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。		
●上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。		

## 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

# 保証とアフターサービス よくお読みください

## ■各地域の修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

●地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎(024)991-9308	郡山市備前館2丁目5
首都圏地区	栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
中部地区	富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京都	☎(075)646-2123	京都市南区上烏羽中河原3番地
	大阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4

中国地区	鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
四国地区	広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
	香川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方草葉2099-2
	熊本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
沖縄地区	鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
	沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0513

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください



<http://club.panasonic.jp/>



※このサービスはWEB限定のサービスです。

#### ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、本体刻印の製造番号または、次の6桁の数字を入力してください。

432513

※この6桁の数字は、今回の購入製品のみ利用できます。

### ■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

#### ●使いかた・お手入れなどのご相談は

<b>パナソニック 総合お客様 サポートサイト</b>	<a href="http://panasonic.co.jp/cs/">http://panasonic.co.jp/cs/</a>
<b>パナソニック お客様ご相談 センター</b>  365日 受付9時～20時	<p>パナは 365日</p> <p>電話 フリーダイヤル  <b>0120-878-365</b></p> <p>※携帯電話・PHSからもご利用になります。</p> <p>音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「450」を押してください。 (番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)</p> <p>■上記番号がご利用いただけない場合 ■FAX フリーダイヤル  <b>0120-878-236</b></p> <p><b>06-6907-1187</b></p> <p>Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays) ※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。</p>

#### ●修理に関するご相談は

<b>パナソニック 修理サービスサイト</b>	<a href="http://club.panasonic.jp/repair/">http://club.panasonic.jp/repair/</a> インターネットでのご依頼も可能です。
<b>パナソニック 修理ご相談窓口</b>	<p>パナは イイヨ</p> <p>電話 フリーダイヤル  <b>0120-878-554</b></p> <p>※携帯電話・PHSからもご利用になります。</p> <p>・上記電話番号がご利用いただけない場合は、 各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。</p>

・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。 1212

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

### パナソニック株式会社 ビューティ・リビング事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

© Panasonic Corporation 2013

#### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。  
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷  
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷  
(ヘ) 腐食、穴づまりによる故障及び損傷  
(ト) プラスチックの表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの磨耗や打痕による損傷  
(チ) 本書のご添付がない場合  
(リ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
(ヌ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。  
(ご相談窓口一覧表を同梱の場合)  
お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

#### 修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

**Panasonic**

持込修理

## 衣類スチーマー 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には  
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載し  
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い  
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	NI-FS350		
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	<div>ご住所 お名前 電 話 (            )    -    様</div> <div>見 本</div>		
※ 販売店	住所・販売店名  電話 (            )    -		

パナソニック株式会社

ビューティ・リビング事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号 TEL(077)563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡してください。